

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	青葉区桜ヶ丘公園等有料運動施設を含む都市公園（6公園・8施設）		
2 指定管理者	公益財団法人仙台市公園緑地協会		
3 指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日まで		
4 施設の利用状況	《利用者数》 ・ 令和3年度 127,621人（前年度比 106.6%） ・ 令和2年度 119,741人 ・ 令和元年度 184,202人		
	《事業》 ・ 青葉区内の有料運動公園施設における通年管理事業		
5 収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 34,345千円（34,697千円） ・ その他市が負担した費用 0千円（0千円）		
	《収入》 ・ 使用料収入 0千円（0千円） ・ その他収入 0千円（0千円）		
6 利用者の声	《実施状況》 ・ 通年で利用者アンケートを実施（「アンケート集計結果」のとおり） ・ 桜ヶ丘公園運営委員会に参加		

()は前年度決算額

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の目的を十分に理解し、運営に反映させている。	24/24
II 施設の運営管理体制	大会開催時には利用者の要望に応じ柔軟な運営体制をとっている。災害・事故の対応マニュアルの整備や訓練の実施など、安全な管理運営に十分に努めている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	施設の日常点検や除草などの維持管理作業を適切に実施し、利用者が快適に利用できるよう管理している。	24/24
IV サービスの質の向上	施設利用者向けの掲示物やパンフレットをよりわかりやすいものへブラッシュアップするなど、サービスの向上に努めている。スタッフ間の引継ぎや情報共有にも努め、サービス水準の確保を行っている。	28/28
V 施設固有の基準	地域団体の活動に協力しながら公園の運営管理を行っている。	4/4

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市公園緑地協会）による自己評価》
<p>管理運営については、毎週のように実施されている大会時には主催者の要望に応え早朝からの開館に対応した。また、青葉区運動施設公園チーフ、太白区運動施設公園チーフ、宮城野区運動施設公園チーフ、協会本部担当者をメンバーとしたチーフ連絡会議を定期的に開催して、新型コロナウイルス感染症予防対策や事故防止のためのヒヤリハットの事例等の情報、施設に対する利用者からの意見や要望を共有し業務の改善に役立てた。さらに、令和3年5月1日宮城県沖地震、7月28日台風8号による風水害、令和4年3月16日の福島県沖地震時には、即時に被害状況の情報収集や点検及び利用者への安全対策と仙台市への報告を行い、迅速な緊急時の災害対応に努めた。その他、「通報・消火・避難訓練」を年2回実施し、職員の危機管理能力の向上を図った。</p> <p>維持管理業務においては、運動施設公園敷地内の除草を業者委託と直営作業の併用により行い、野球場外野の芝生地等は乗用草刈機で職員自ら高頻度で除草することにより利用者の満足度を向上させた。</p> <p>自主事業については、テニスボールの販売や緑のカーテン整備のほか、桜ヶ丘公園運営委員会に参加し、桜ヶ丘公園花壇に花苗等の支援を行った。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設全体の適切な維持管理と事故等への体制構築ができています。利用者団体及び地域団体とも良好な関係を築いており、公平・公正な対応を行いながらも利用者等の要望に応えるようサービス向上に努めている。大会利用の多い施設であり、雨天時や新型コロナウイルス感染対策による利用停止やキャンセルなど、利用者との調整も適切に行っている。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：建設局百年の杜推進部公園管理課